



VOL.49

「桂川っ子」の文字は、
桂川中学校美術部員が
デザインしたものです。

本校の教育目標と取組

桂川小学校 校長 藤田季弘

「教育目標」

耐力をもった、自立した子ども
の育成

「指導の方針（鍛錬）」

- ① 学力・体力向上に向けた指導
- ② 粘り強さ育成のための全校・学年活動
- ③ 基本的な生活習慣づくりに向けた教育活動

「主な取組」

- ① 音読活動（暗唱）
- ② 漢字力テスト
- ③ 算数道場（夏休み）
- ④ スポコン

『苦勞して得た学びが、本物の力になる』を信じ、職員一丸となって、子どもたちを鍛えます。一年後の子どもたちの成長が楽しみです。

『自立した学習』をめざして

桂川東小学校 校長 諫山秀代

「学校は勉強するところ」です。桂川東小学校ではしっかりと勉強ができるように、次のような取組を進めています。

① 学習のきまり10項目
生活のきまり20項目

きまりを守って、集中して授業に取り組みます。

② 朝の十分間読書

毎日、本を読んでいます。

③ 朝の十五分間学習

毎日、読む・書く・計算する力を鍛えます。

④ 1丁学習・少人数学習

複数の教師で指導をしたり、少ない人数で学習をしたりします。

自分ですることを決め、実行することができる『自立した学習』ができる子の育成をめざします。

次世代に引き継ぐものは・・・

桂川中学校 校長 安永保之

「私は将来、看護師になる夢を持っていきます。母が看護師で、その姿に憧れを感じたからです。高校は近畿大学福岡高校を目指します・・・」など、2月の立志式で現3年生が自分の夢を語ってくれました。社会の希望が見えづらいときほど、生徒に志を持ってほしいとの思いから、昨年度から始めた取組です。

昔から、「親の子育て3代続く」と聞きますが、親や地域が夢を語り、目標達成に向けて子から孫へと引き継ぐことは大切ではないでしょうか。学校はその一端を担っていると思います。魅力のある大人・地域・教師がそばにいれば、生徒は安心と共感を持って学び成長します。今後とも皆さま方の温かいご支援を願っています。



生き生きと元気で

心豊かな幼児の育成

桂川幼稚園 園長 長野陽一

桂川幼稚園の本年度の重点目標は、「運動遊びや、花・野菜の栽培活動の充実を通して、豊かな心と健やかな体を育み、生き生きとした幼児の育成に努める」です。この活動を通して、本園の教育目標である「生き生きと元気で、心豊かな幼児の育成」に努めます。

運動遊びでは、毎朝、運動場で全員で体操をしています。その後は、各クラスで年齢に応じて、かけっこ、鉄棒、登り棒など、体を動かす機会を設けています。ほかにも運動遊びを充実させるために講師を招き、十分に体を動かす場をつくるようにしています。

花・野菜の栽培活動では、種蒔きから苗の植え付け、収穫までの世話は、できるだけ園児の手で行わせます。一年を通して花いっぱい花壇、野菜いっぱい畑作りになります。今年もみんなが収穫の喜びを味わいたいと思います。